

2024年 大会を開催する飛行場のクラブにお願い

日ごろ中航連大会運営にご協力いただきありがとうございます、
昨今の大会参加者数が、高齢化等により、減少傾向にあります、当会では参加者誘致努力しておりますが、
経費削減も考慮すべきと思います。

つきまして「飛行場貸借における料金体系&その他」を見直ししましたのでご連絡をさせていただきます、
ご協力の程よろしくお願いたします。

前年同様《A》・《B》・《C》選択して頂く様にさせていただきます。

《A》【中部模型航空連合会、主体の運営】 クラブ員協力無用

- ① 大会開催の準備&運営は、開催地クラブの負担はありませんが、会長様もしくはそれに準ずるかたの立会いを、お願い致します。
大会前日、飛行場は草刈り&ライン引いた状態でお貸しいたき、開催地クラブ員立会のもと、中航連大会実行委員にて準備させていただきます。
- ② 大会に必要な機器&備品についても、中航連大会実行委員が持ち込みます。
開催地クラブにお借りするものは基本ありません。
- ③ 飛行場使用料の金額は、1日開催、前日準備を含めて2.5万円
2日開催、前日準備を含めて4.5万円

《B》【開催地クラブ、主体の運営】開催地クラブ員様の協力の元開催パターン

- ① 大会準備&運営は、開催地クラブ主体となって実施して頂きます。
但し現場には中航連関係者が常駐していますので相互協力のもと実施して頂きます。
※開催地クラブ員5名を配置願います。
- ② 大会必要機器&備品については、基本開催地クラブにてご用意頂きます。
しかし足りない物がある場合相談の上、中航連の機材を貸し出す事も可能ですので地域理事へ要請をしてください。
- ③ 飛行場使用料の金額は、
1日開催、前日準備を含めて4万円。
2日開催、前日準備を含めて8万円。

《C》【A,Bに該当しない場合】

- ① 一部、中航連サポートが必要な場合、中航連と主催クラブ間で話し合いの上金額決定することとします。

※前日開放の件

大会前日の飛行場は開放を基本とする、運行内容はクラブの指示に任せます。

※航空法申請の件

《A》《B》《C》共に、航空法申請は、開催飛行場クラブで申請・登録してください。

※大会運営上、5名（ジャッジペーパー回収1名、集計2名、タイムキーパー2名は必要。これらの提供可否が《B》の判定基準となります。

令和6年度

中部模型航空連合会 会長 安田一英